

これからのまちづくり カギとなるのは 子育て世代です

☎ 情報課 ☎56-0601

2018年の11月。中部電力株式会社の企画でさまざまな社会課題に関するインタビューを長久手市長が受けた際、「回り道でもいいじゃない 失敗したっていいじゃない(※まち詩の歌詞より引用) そういうわずらわしさを積み重ねる過程こそが、人づくりであり、社会課題を乗り越える地域の底力につながる」との共通認識が得られたことから、一緒に何か生み出せないかとワークショップ等を通じて、約1年間お互いの考えをすりあわせてきました。その結果、次の取り組みを行います。

子育て世代の情報発信・交流の取り組み

市民同士がつながり、まちづくりに主体的に取り組む市民参加型のまちづくりを推進するため、平均年齢が38.6歳(2015年国勢調査時)と日本で一番若い本市の特徴から、スマートフォンを活用した子育て世代の情報発信・交流の取り組みを行います。

現状

イベントに参加したいけど、家事や仕事で忙しくて、ゆっくり広報紙を見る時間がない…。

このイベント興味ある！実際に参加した人の感想が知りたいな。

もっと子育て世代の人とつながりたい！でも、どうやって知り合ったらいいんだろう…。

子育て支援アプリができます。

詳細は2月号でお知らせします。

長久手に引っ越してきて2ヶ月。子どものこととか相談したいのに、知り合いが全然いない…。不安だなあ。

まち詩の楽曲および多くの市民のみなさんにご協力いただき制作したまち詩PR動画を市HPで公開しています。右のQRコードから当該ページにアクセスできます。



今回の協定に関する取り組み等について、中部電力株式会社のwebメディア「COE LOG」でも掲載しています。

